

# 心臓血管外科

患者数実績	令和3年度	令和4年度	令和5年度
のべ入院患者数	年間 3,111	3,093	3,220
	1日平均 9	8	9
外来患者数	年間 4,721	4,702	4,364
	1日平均 19	19	18
<b>手術件数</b>			
総手術件数	305	287	272
心大血管疾患	75	72	66
体外循環使用	49	42	41
体外循環非使用 (OPCAB)	24	17	15
体外循環非使用 (TEVAR)	3	12	8
<b>主な症例</b>			
1 後天性心疾患			
冠動脈バイパス術			
単独 CABG	33	19	19
Off pump	24	17	15
末梢側吻合部	3.4	3.1	3.1
1枝	1	0	2
2枝	3	7	2
3枝	16	6	8
4枝以上	13	6	7
2 弁膜症疾患その他			
弁膜疾患	27	24	22
その他	1	6	5
3 大血管疾患			
大血管手術	13	23	19
解離性	9	14	9
非解離性	4	9	10
4 先天性心疾患			
先天性	4	0	1
5 末梢血管症例			
末梢血管手術他	230	215	206
腹部大動脈瘤 (破裂)	23(3)	22(0)	36(0)
胸部ステントグラフト	3	12	8
腹部ステントグラフト	14	9	21

単独 CABG 例は19例で今年度は死亡例はなく全体での無輸血率は89.5%と昨年より若干改善しました。大動脈解離症例は9例で急性A型の4例にそれぞれ上行または部分弓部置換を行い、急性B型4例にTEVARを行いました。その内2例が外傷性B型解離でした。弁膜症手術は22例で5例に冠動脈バイパスを併施し、Maze手術や左心耳閉鎖を7例に併施しました。腹部大動脈瘤手術は36例と今までで最も多くなりました。

(文責/心臓血管外科 主任部長 山内 英智)